

# 令和元年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部  
畜産試験場

## I 気象概況

5月下旬：平均気温は16.3℃で平年よりかなり高く、5月26日には最高気温が32.9℃と真夏日を観測した。降水量は平年比67%で平年並であった。日照時間は平年比124%でやや多かった。

6月上旬：平均気温は13.0℃、降水量は平年比71%とともに平年並であった。日照時間は平年比73%でやや少なかった。

6月中旬：平均気温は12.3℃、降水量は平年比104%とともに平年並であった。日照時間は平年比124%でやや多かった。

以上のことから、本期間は平年と比較して、気温はやや高く、降水量、日照時間はともに平年並であった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	16.3	11.7	4.6	13.0	13.0	0.0	12.3	12.8	△0.5
最高気温 (°C)	22.2	17.4	4.8	18.2	18.7	△0.5	16.9	16.6	0.3
最低気温 (°C)	8.8	5.7	3.1	7.9	7.7	0.2	8.1	9.2	△1.1
降水量 (mm)	19.5	29.3	△9.8	24.5	34.7	△10.2	54.0	51.8	2.2
降水日数 (日)	3.0	3.9	△0.9	7.0	4.4	2.6	2.0	5.1	△3.1
日照時間(時間)	84.1	67.6	16.5	38.7	52.8	△14.1	37.1	29.8	7.3

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

## Ⅱ 作 況

### 1. 牧草 採草型チモシー (1 番草)

作 況：不良

事 由：出穂始は2年目草地で平年より7日早く、3年目草地で5日早く、2、3年目草地の平均で、平年より6日早い6月5日であった。1番草収穫時の草丈は平年よりやや低かった。1番草の乾物収量は、平年比が2年目草地82%、3年目草地87%、2、3年目草地の平均で85%であった。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂始 (月. 日)	6.5	6.12	△7	6.5	6.10	△5
1番草収穫日 (月. 日)	6.12	6.16	△4	6.12	6.14	△2
収穫時草丈 (cm)	97	107	△10	90	101	△11
生草収量 (kg/10a)	2,564	3,517	△953	2,534	3,152	△618
乾物率 (%)	19.9	17.7	2.2	19.7	18.3	1.4
乾物収量 (kg/10a)	508.9	619.7	△110.8	497.7	572.0	△74.3
同上平年比 (%)	82	100	△18	87	100	△13

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値、3年目草地が前6カ年のうち最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

### 2. サイレージ用とうもろこし

作 況：平年並

事 由：発芽期は平年より7日早い5月22日であった。6月20日現在の草丈は平年値より2cm高い35cm、葉数は1.1枚多い7.1枚で、葉数は平年値の標準偏差をやや上回った。少雨乾燥の影響で、生育にばらつきがあり、草勢は弱々しく、葉色も黄色気味で、6月中旬の風害により先端部折損も発生した。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	本年	平年	比較
発芽期 (月. 日)	5.22	5.29	△7
草丈 (cm)	35	33	2
葉数 (枚)	7.1	6.0	1.1

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。